



平成23年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年12月9日

上場会社名 モロゾフ株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 2217 URL <http://www.morozoff.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川喜多 佑一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 尾崎 史朗

四半期報告書提出予定日 平成22年12月14日

TEL 078-822-5000

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第3四半期の業績(平成22年2月1日～平成22年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第3四半期	17,451	△3.3	△646	—	△620	—	△398	—
22年1月期第3四半期	18,045	—	△812	—	△764	—	△997	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第3四半期	△10.98	—
22年1月期第3四半期	△27.46	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第3四半期	18,337	10,164	55.4	280.29
22年1月期	20,649	10,810	52.3	297.48

(参考) 自己資本 23年1月期第3四半期 10,164百万円 22年1月期 10,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	0.00	—	4.00	4.00
23年1月期	—	0.00	—	—	—
23年1月期 (予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年1月期の業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△1.3	50	—	65	—	△30	—	△0.83

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年1月期3Q 36,692,267株 22年1月期 36,692,267株

② 期末自己株式数 23年1月期3Q 428,289株 22年1月期 353,477株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年1月期3Q 36,280,947株 22年1月期3Q 36,342,541株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。業績予想に関しましては、2ページ【当四半期の業績等に関する定性的情報】(3)業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第3四半期累計期間)	6
(第3四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
販売実績	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、一部には景気回復の兆しが見られたものの、雇用情勢の悪化や所得の減少により個人消費は依然として低迷し、円高の進行の影響もあり、先行き不透明な厳しい状況で推移しました。

このような状況のもとで、当社はお菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢とし、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、「すべてはお客様の笑顔のために」を基本とし、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

売上高につきましては、新業態ショップ「モロゾフ銀座プリンの店」をはじめとした新規店、改装店のオープンや半生菓子の復調はあったものの、バレンタインデーやホワイトデーが曜日巡りの影響もあり計画を下回ったことに加え、個人消費の冷え込みや夏場の猛暑などの影響によりデイリーユース向けの洋生菓子が低調に推移し、当第3四半期累計期間の売上高は17,451百万円(前年同期比3.3%減)となりました。

損益面におきましては、減収の影響に加えて、西神新工場の設備投資に伴う減価償却費などの固定費が増加したものの、人件費や経費の圧縮に努めた結果、営業損失は646百万円(前年同期は812百万円の損失)、経常損失は620百万円(前年同期は764百万円の損失)、四半期純損失は398百万円(前年同期は997百万円の損失)となりました。

(業績の季節的変動等について)

当社の売上高は季節的変動があり、バレンタインデー、中元、歳暮、クリスマス等の大きなイベントが少ない第3四半期会計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ減少する傾向にあります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第3四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ2,312百万円減少し、18,337百万円となりました。資産の増減の主なもの、有価証券の増加額1,100百万円、受取手形及び売掛金の減少額2,837百万円、土地の減少額744百万円であります。負債は前事業年度末に比べ1,667百万円減少し、8,172百万円となりました。これは主に長期借入金の増加額468百万円、短期借入金の減少額1,065百万円、支払手形及び買掛金の減少額421百万円によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ645百万円減少し、10,164百万円となりました。これは主に土地再評価差額金の減少額386百万円、利益剰余金の減少額156百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ1,282百万円増加し、当第3四半期会計期間末には1,910百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、非資金項目である減価償却費の増加、税引前四半期純損失の計上、売上債権の減少、仕入債務の減少等により、2,608百万円の収入(前年同四半期累計期間は1,182百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得・売却による純支出等により、534百万円の支出(前年同四半期累計期間は1,652百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入、短期借入金金の減少、配当金の支払等により、791百万円の支出(前年同四半期累計期間は681百万円の収入)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成22年8月31日に発表いたしました平成23年1月期の通期の業績予想について変更はございません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	710,384	528,074
受取手形及び売掛金	1,734,176	4,571,411
有価証券	1,200,192	100,049
商品及び製品	1,808,074	2,109,432
仕掛品	838,331	244,637
原材料及び貯蔵品	426,296	332,761
その他	510,831	443,041
貸倒引当金	△7,000	△18,000
流動資産合計	7,221,286	8,311,410
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,115,915	3,267,981
土地	3,484,452	4,229,168
その他(純額)	2,397,255	2,421,514
有形固定資産合計	8,997,624	9,918,664
無形固定資産	95,473	114,984
投資その他の資産		
投資有価証券	1,256,226	1,286,678
その他	766,797	1,043,044
貸倒引当金	△300	△25,000
投資その他の資産合計	2,022,724	2,304,723
固定資産合計	11,115,822	12,338,372
資産合計	18,337,108	20,649,782

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,405,960	2,826,995
短期借入金	2,118,400	3,184,200
未払法人税等	98,425	75,957
賞与引当金	516,026	265,160
その他	990,364	1,858,416
流動負債合計	6,129,176	8,210,729
固定負債		
長期借入金	1,424,500	955,800
退職給付引当金	53,453	52,223
その他	565,514	620,983
固定負債合計	2,043,468	1,629,006
負債合計	8,172,645	9,839,735
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,921,265	3,921,080
利益剰余金	3,061,965	3,218,835
自己株式	△111,524	△89,034
株主資本合計	10,609,174	10,788,349
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△36,216	43,502
土地再評価差額金	△408,494	△21,804
評価・換算差額等合計	△444,710	21,697
純資産合計	10,164,463	10,810,047
負債純資産合計	18,337,108	20,649,782

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)
売上高	18,045,396	17,451,208
売上原価	10,079,650	9,734,848
売上総利益	7,965,745	7,716,359
販売費及び一般管理費	8,778,005	8,363,197
営業損失(△)	△812,260	△646,837
営業外収益		
受取利息	7,863	5,035
受取配当金	23,901	24,391
受取賃貸料	10,592	10,297
利用分量配当金	—	23,514
その他	43,890	30,532
営業外収益合計	86,248	93,771
営業外費用		
支払利息	23,839	46,333
賃貸費用	7,303	7,028
その他	7,716	13,937
営業外費用合計	38,859	67,300
経常損失(△)	△764,871	△620,367
特別利益		
固定資産売却益	199	32,897
投資有価証券売却益	—	6,570
貸倒引当金戻入額	10,148	12,194
特別利益合計	10,348	51,661
特別損失		
固定資産除売却損	62,511	31,921
減損損失	409,876	—
特別損失合計	472,387	31,921
税引前四半期純損失(△)	△1,226,910	△600,626
法人税、住民税及び事業税	56,260	63,137
法人税等調整額	△285,284	△265,559
法人税等合計	△229,023	△202,422
四半期純損失(△)	△997,886	△398,204

(第3四半期会計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)
売上高	4,598,355	4,465,637
売上原価	2,627,580	2,471,692
売上総利益	1,970,774	1,993,944
販売費及び一般管理費	2,909,463	2,714,960
営業損失(△)	△938,689	△721,015
営業外収益		
受取利息	857	1,259
受取配当金	803	683
受取賃貸料	3,476	3,377
その他	6,033	5,235
営業外収益合計	11,169	10,555
営業外費用		
支払利息	8,860	15,638
賃貸費用	2,458	2,351
その他	4,592	1,313
営業外費用合計	15,910	19,303
経常損失(△)	△943,430	△729,762
特別利益		
固定資産売却益	199	1,287
貸倒引当金戻入額	4,300	5,500
特別利益合計	4,499	6,787
特別損失		
固定資産除売却損	25,716	7,797
特別損失合計	25,716	7,797
税引前四半期純損失(△)	△964,647	△730,773
法人税、住民税及び事業税	△87,808	△151,082
法人税等調整額	△60,132	△144,242
法人税等合計	△147,941	△295,324
四半期純損失(△)	△816,705	△435,448

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△1,226,910	△600,626
減価償却費	546,234	768,450
減損損失	409,876	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	307,503	250,866
退職給付引当金の増減額(△は減少)	267	1,230
前払年金費用の増減額(△は増加)	287,949	259,919
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,900	△35,700
支払利息	23,839	46,333
受取利息及び受取配当金	△31,765	△29,426
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△6,570
固定資産除売却損益(△は益)	62,311	△975
売上債権の増減額(△は増加)	2,612,658	2,837,235
たな卸資産の増減額(△は増加)	△689,842	△385,869
仕入債務の増減額(△は減少)	△318,623	△421,034
その他	△330,965	△120,507
小計	1,642,633	2,563,324
利息及び配当金の受取額	29,054	29,773
利息の支払額	△26,951	△46,542
法人税等の支払額	△462,013	61,644
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,182,722	2,608,200
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	△1,200,000
定期預金の払戻による収入	300,000	1,200,000
有価証券の取得による支出	△2,944,461	△700,560
有価証券の売却による収入	2,947,192	700,123
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,690,394	△1,177,356
有形及び無形固定資産の売却による収入	6,972	762,502
投資有価証券の取得による支出	△3,485	△129,321
投資有価証券の売却による収入	—	39,898
その他	31,539	△29,581
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,652,636	△534,295
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	900,000	△1,200,000
長期借入れによる収入	—	670,000
長期借入金の返済による支出	—	△67,100
リース債務の返済による支出	—	△27,450
配当金の支払額	△214,768	△144,597
その他	△3,244	△22,305
財務活動によるキャッシュ・フロー	681,987	△791,452
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	212,073	1,282,452
現金及び現金同等物の期首残高	682,641	628,124
現金及び現金同等物の四半期末残高	894,714	1,910,576

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績を事業部門別商品群別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第3四半期累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年10月31日)	前年同四半期比 (%)
干菓子群 (千円)	10,659,068	95.1
洋生菓子群 (千円)	4,885,238	96.8
その他菓子群 (千円)	559,057	111.2
菓子部門計 (千円)	16,103,365	96.1
喫茶・レストラン (千円)	1,347,842	105.0
合計 (千円)	17,451,208	96.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

菓子部門における主な製品を商品群別の区分により説明しますと、以下のとおりであります。

区分 (商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、セピアの宝石、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。
	(キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。
	(焼菓子) アルカディア、オデット、ティーブレイク、ファヤージュ等。
	(レトルト菓子) ファンシーデザート、白いチーズケーキ、ザ・プリン、フルーツオブフルーツ、凍らせてシャーベット等。
	(詰合せ) ハッピーパーティー、ロイヤルタイム、サマーグリーティングズ、サマーイング等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー等。
	(ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。
	(半生菓子) ブロードランド、ハイランド等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。